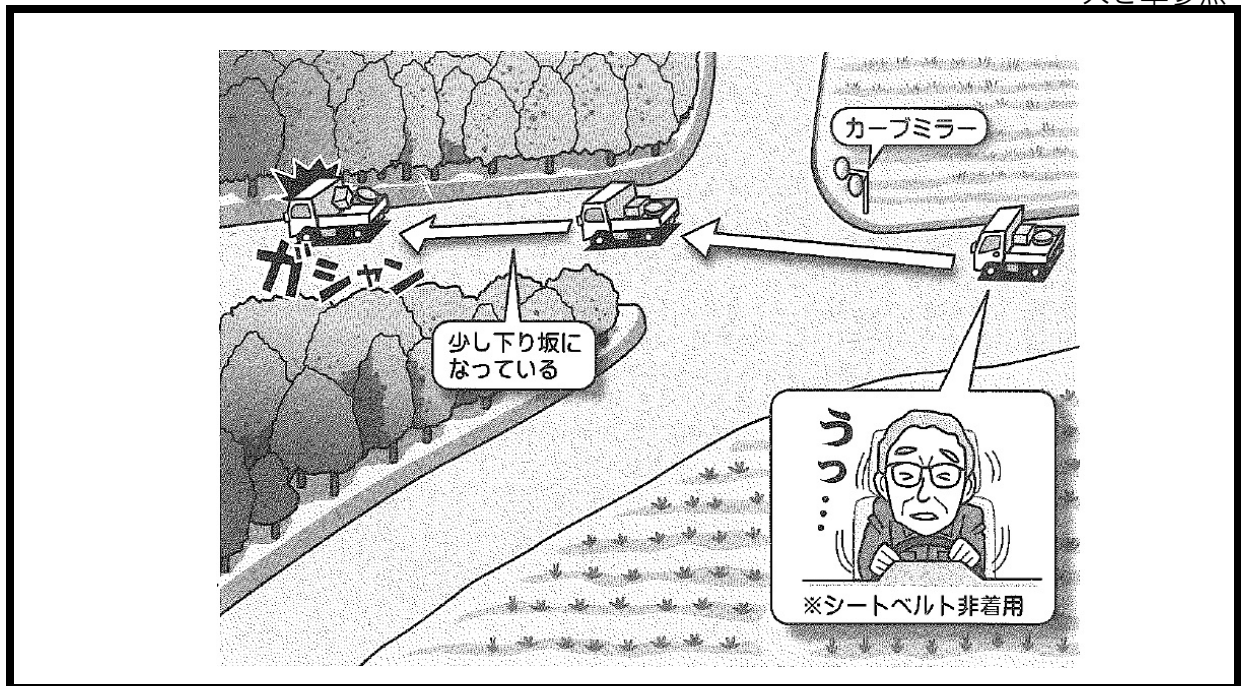


■事故の概況

人と車参照



事故類型：車両単独

発生日時：日曜日 昼過ぎ

当事者A：軽トラック 70歳代 男性

■ 事故の概要

畑仕事を終え自宅に帰るため往復1車線の道路を走行中、車が道路から逸脱し道路脇にあった街路樹に前面衝突してしまいました。なお、事故原因である道路逸脱の原因ですが、事故現場は比較的まっすぐな道路で、また、運転操作を慌てたようなブレーキ痕もなく、事故の目撃者も不在のため、原因の特定はできませんでした。

■ 事故から学ぶ

この事故は道路逸脱による街路樹への前面衝突による事故ですが、車両の変形状況などを見る限り、それほど大きな事故ではありませんでした。ただ、Aはシートベルトをしていなかったために、街路樹に衝突した際、車室内で体が前方に投げ出されてしまいました。

あくまで推測ですが、畑が自宅から約400mとすぐ近くであったこと、さらに自宅から畑までの道は交通量が比較的小さい一般道であったことから考えると、Aは普段遠出の時などはシートベルトを着用していても、すぐ近くにある畑に行くときは日常的にシートベルトを着用しない習慣があったのではないかと推測されます。もし、Aがシートベルトをしていたなら、今回の事故もこのような大惨事にはならなかったはずです。

大切な自分の体を守るためにも、ちょっとした距離でも必ずシートベルトを着用することが重要です。